

# 産業建設分科会

議案第93号 令和元年度鈴鹿市一般会計補正予算（第4号）

## 豚コレラ対策 イノシシの調査捕獲に伴う費用

### ○鳥獣被害対策費 127万1,000円

**（概要）** 県内で豚コレラ（CSF）に感染した野生イノシシが確認されたことに伴い、豚コレラ対策として野生イノシシの調査捕獲に伴う費用を計上するもの。

#### 質疑

本市での豚コレラ感染状況はどうなっているのか。今回のイノシシ調査捕獲にあたり購入した冷凍庫の大きさは。調査捕獲が終了した後の冷凍庫の活用方法は検討しているか。

#### 答弁

県内では、桑名市、いなべ市、菰野町で野生イノシシの豚コレラ感染が確認されているが、本市においては確認されていない。

冷凍庫は、60キログラムのイノシシが約10頭入る大きさである。調査捕獲したイノシシは、農村環境改善センターに設置してある冷凍庫に一旦保管する。

調査捕獲が終了した後の冷凍庫については、清掃センターなどでの使用を検討していく。



捕獲されたイノシシ

## 討 論（要旨）

討論は議案に対する賛否の態度、考え方を明らかにするものです。（討論順）

### < 議案について >

#### 中西 大輔議員（無所属）

議案第93号、議案第95号に反対 その他議案は賛成

議案第94号について、嘱託職員と臨時職員が会計年度任用職員にそれぞれ移行し、待遇改善につながるため賛成する。今後、人件費が約4,000万円台の増加となることを意識すべきである。

反対する議案第95号は人件費増額だが、市の財政見通しでは4年で約23億円の不足を想定し、後期計画4年間の市債発行額も約133億円と想定しており、将来世代の負担増が前提にされている中では納得できない。議案第93号の補正予算での人件費関連予算4,294万4,000円もあわせ、市の直面する課題や、市民の要望を実現するための財源確保が先であり、反対する。

#### 高橋さつき議員（日本共産党）

議案第93号に反対、その他の議案は賛成

小学校2校のトイレ洋式化改修への設計費計上はとても喜ばしく、予定校14校を早急に完了するようお願い賛成するが、マイナンバー制度を大きく普及させるため、政府によるマイナンバーカード交付円滑化計画を受けての

増額補正は反対する。巨額の当初費用、維持費がかかり、著しい業務の効率化、経費の削減にはならず、情報漏洩や紛失盗難などプライバシー侵害の危険があり日弁連も反対している。カード取得率が全国で約14%、本市で12.2%にとどまっているのは必要がないからである。普及促進目標を3年間で82%としており無理がある。必要としていないカード作成を押しつけるべきではない。